

作成日: 2017年1月25日

改訂日: 2020年9月1日

改訂番号: 0.1

1. 化学物質等及び会社情報

1.1. 製品識別情報

製品名 デラ・ソフト エンハnst

1.2. 物質または混合物の確認済み関連用途および非推奨用途

推奨用途 専門家ユーザー限定、乳頭浸漬

非推奨事項 情報なし

1.3. 安全データシート提供者の詳細情報

製造元

DeLaval Manufacturing
1855 South Mount Prospect Road
Des Plaines, IL 60018, USA

販売元

デラバル株式会社
北海道札幌市北区北7条西1丁目2-6
電話番号: (011) 738 2311、FAX 番号: (011) 738 2312
営業時間: 9:00~17:15 (土日祝除く)

2. 危険有害物

2.1. 物質または混合物の分類

規制 (EC) No 1272/2008 による分類

本節のHフレーズの全文については、第16節を参照してください。

危険ではない。

2.2. ラベル要素

規制 (EC) No 1272/2008 に準拠したラベル

危険ではない

注意事項 P102 - 子供を近づけないこと

2.3. その他の危険性

3. 原料の組成/原料に関する情報

3.1. 物質

非適用

3.2. 混合物

調合の化学的特性

化学名	EC No	CAS 番号	重量%	EU - GHS 物質分類	REACH 登録番号
ヨウ素	231-442-4	7553-56-2	< 1	急性毒性 4 (H302) 急性毒性 4 (H312) 急性毒性 4 (H332) 皮膚炎症 2 (H315) 眼刺激性 2 (H319) 特定標的臓器毒性 単回ばく露 3 (H335) 特定標的臓器毒性 RE 1 (H372) 急性水性毒性 1 (H400)	01-2119485285-30

本節の H フレーズの全文については、第 16 節を参照してください。

4. 応急措置

4.1. 応急措置の解説

単回ばく露	ただちに十分な水で洗い流し、まぶたの下も 15 分以上洗い流してください。目の刺激が収まらない場合は、医師に相談するか治療を受けてください。
皮膚に接触した場合	石鹼と十分な水ですぐに洗い流し、汚染された服や靴を脱いでください。
誤飲した場合	ただちに医師か毒物センターを呼んでください。
吸引した場合	空気の新鮮な場所に移動してください。

4.2. 急性と遅発型両方の最も重要な症状と影響

急性の影響	これまでの実績ならびに寄せられた情報によれば、指定通りに使用して、取り扱い限り、本製品による有害な影響はありません。
遅発型の影響	知見なし。
過剰ばく露の影響	知見なし。

4.3. ただちに医療的な対応や特別の治療を受ける必要性の指示

医者への指示	症状に基づいて治療してください。
--------	------------------

5. 消火手段

5.1. 消火剤

適切な消火剤	現地の状況と周囲の環境に合った消火剤を使用してください
安全上の理由から使用してはならない消火剤	なし

5.2. 物質や混合物によって生ずる特別な危険性

化学薬品によって生ずる固有の危険性	特になし。
-------------------	-------

5.3. 消防士への助言

消防士の保護具と注意事項	いかなる火災時でも、自給式圧力呼吸装置（国家検定合格品）と完全装備の保護具を着用してください。
--------------	---

6. 漏出時の措置

6.1. 人身に関する注意事項、保護具、緊急時の対応

人身に関する注意事項	眼に触れないよう注意してください。
その他の情報	詳細については、第 12 節を参照してください

6.2. 環境に対する注意事項

新たな漏れや流出を防止する上で、安全上の問題がなければ、防止措置を講じてください。地面や衛生下水道に流さないでください。

6.3. 封じ込めと掃除のための手法と材料

堰き止め。不活性吸収剤で吸い上げてください。排水に流れ込まないように注意してください。処分するまでは適切な閉鎖式の容器で保管してください。

6.4. その他参照すべき節

詳細については、第 12 節を参照してください。
 人身の保護については、第 8 節を参照してください。
 処分上の注意については、第 13 節を参照してください。

7. 取り扱いと貯蔵

7.1. 安全な取り扱いに関する注意事項

取り扱い 業界の適切な衛生および安全上の慣例に従って取り扱ってください。眼に触れないよう注意してください。
衛生一般の注意事項 業界の適切な衛生および安全上の慣例に従って取り扱ってください。

7.2. 不適合性をともなう安全な貯蔵の条件

貯蔵 容器は密閉して、乾燥した、涼しい、換気の良い場所に保管してください。凍らせないでください。
 冷凍すると物理的な状態には影響が生じますが、材料が損傷することはありません。使用前に解凍して混合してください。

7.3. 具体的なエンドユーザー

ばく露シナリオ 適用外
その他ガイドライン 適用外

8. ばく露管理/人身保護

8.1. 管理パラメーター

化学名	EU	英国	フランス	スペイン	ドイツ
グリセロール 56-81-5		TWA: 10 mg/m ³	TWA: 10 mg/m ³	TWA: 10 mg/m ³	TWA: 50 mg/m ³ ピーク値: 100 mg/m ³
ヨウ素 7553-56-2		STEL: 0.1 ppm STEL: 1.1 mg/m ³	STEL: 0.1 ppm STEL: 1 mg/m ³	STEL: 0.1 ppm STEL: 1 mg/m ³	
化学名	イタリア	ポルトガル	オランダ	フィンランド	デンマーク
グリセロール 56-81-5		TWA: 10 mg/m ³		TWA: 20 mg/m ³	
ヨウ素 7553-56-2		天井値: 0.1 ppm		STEL: 0.1 ppm STEL: 1.1 mg/m ³ 皮膚	天井値: 0.1 ppm 天井値: 1 mg/m ³
クエン酸 77-92-9					3 mg/m ³
化学名	オーストリア	スイス	ポーランド	ノルウェー	アイルランド
グリセロール 56-81-5		MAK: 50 mg/m ³ KZGW: 100 mg/m ³	TWA: 10 mg/m ³		TWA: 10 mg/m ³ STEL: 30 mg/m ³
ヨウ素 7553-56-2	皮膚 STEL: 0.1 ppm STEL: 1 mg/m ³ TWA: 0.1 ppm TWA: 1 mg/m ³ 天井値: 0.1 ppm 天井値: 1 mg/m ³	皮膚 STEL: 0.1 ppm STEL: 1 mg/m ³ TWA: 0.1 ppm TWA: 1 mg/m ³	STEL: 1 mg/m ³ TWA: 0.5 mg/m ³	天井値: 0.1 ppm 天井値: 1 mg/m ³	STEL: 0.1 ppm STEL: 1 mg/m ³
化学名	スウェーデン	ブルガリア	エストニア	ハンガリー	クロアチア
ヨウ素 7553-56-2	CLV: 0.1 ppm; 1 mg/m ³		MAK: 0,1 ppm; 1 mg/m ³	ÁK-érték: 1 mg/m ³ CK-érték: 1 mg/m ³	KGVI = 0,1 ppm (1,1 mg/m ³)

STEL : 短時間曝露限界値, TWA: 時間加重平均値

導出無毒性量 (DNEL) 情報なし
無影響濃度予測値 (PNEC) 情報なし

ばく露管理

工学的管理 特に閉鎖領域では、適切な換気を確保してください。

個人用保護具

眼の保護 サイドシールド付き保護眼鏡。
皮膚の保護 長袖の衣服を着用してください。
手の保護 保護手袋

呼吸保護

ばく露限度を超える濃度に作業員がさらされるときは適切な認定保護マスクを着用させてください。

環境ばく露制御値

情報なし。

9. 物理的特性と化学的特性

9.1. 基本的な物理的特性と化学的特性に関する情報

物理的状态	液体
外観	茶色
匂い	情報なし
匂い閾値	情報なし
特性	値
pH	4~6
融点/範囲	データなし
沸点/範囲	データなし
引火点	データなし
蒸気圧	データなし
比重	1.0
水溶性	溶解性
その他溶剤における溶解性	データなし
分配係数: オクタノール/水なし	データなし
自己発火温度	データなし
熱分解温度	データなし
粘度	データなし
爆発性	適用外
酸化特性	適用外

9.2. その他情報

10. 安定性と反応性

10.1. 反応性

データなし。

10.2. 化学安定性

安定性 標準状態で安定。

10.3. 危険反応の可能性

危険反応の可能性 通常の使用条件下でなし。

10.4. 避けるべき状態

子供が近づかないように注意してください。

10.5. 不適合材料

不適合材料 強度の酸化剤、強度の酸、強力な基剤

10.6. 有害な分解生成物

通常の使用条件下でなし。

11. 毒性情報

11.1. 毒物学的影響に関する情報

急性毒性

吸入	情報なし。
眼に接触	情報なし。

皮膚に接触 情報なし。

飲み込み 情報なし。

化学名	LD50 経口	LD50 経皮	LC50 吸入
ヨウ素	14000 mg/Kg		137 ppm 4.588 mg/L

刺激性 情報なし
 腐食性 情報なし。
 感作 情報なし。
 変異効果 突然変異源にリストされた成分なし。
 発がん効果 知見なし。
 生殖毒性 知見なし
 発生効果 知見なし
 特定標的臓器毒性 - 単回ばく露 情報なし
 特定標的臓器毒性 - 反復ばく露 情報なし
 吸引性呼吸器有害性 情報なし

12. 環境への影響

12.1. 毒性

生態毒性効果

環境に危険だとされる物質や廃水処理プラントで分解できない物質は含有していません。

化学名	藻類/水生植物	魚類	マイクロトックス	ミジンコ
ヨウ素		LC50 (96 時間) 0.53 mg/L		LC50 (48 時間) 0.16 mg/L

12.2. 残留性と分解性

情報なし

12.3. 生体内蓄積能

情報なし

12.4. 土壌内の移動性

情報なし

12.5. PBTとvPvB 評価の結果

情報なし

12.6. その他の悪影響

知見なし。

13. 処分上の注意事項

13.1. 廃棄物処理方法

残留物の廃棄物/未使用製品

地方条例に従って処分してください

汚染梱包材料

空容器は、各地のリサイクル、回収、廃棄物の処分に備えて保管しておいてください。

14. 輸送上の注意

IMDG/IMO (危険物船舶運送規則/国際海事機関)

14.1. UN 番号 規制なし
 14.2. 適切な輸送名称 規制なし
 14.3. 危険性クラス 規制なし
 14.4. 梱包グループ 規制なし

14.5. 環境的危険性	なし
14.6. 特別条項	なし
14.7. MARPOL と IBC コードの付録 II に準拠したバルク輸送	情報なし

ADR/RID (欧州危険物国際道路輸送協定/欧州危険物国際鉄道輸送規則)

14.1. UN 番号	規制なし
14.2. 適切な輸送名称	規制なし
14.3. 危険性クラス	規制なし
14.4. 梱包グループ	規制なし
14.5. 環境的危険性	なし
14.6. 特別条項	なし
14.7. MARPOL と IBC コードの付録 II に準拠したバルク輸送	情報なし

IATA/ICAO (国際航空輸送協会/国際民間航空機関)

14.1. UN 番号	規制なし
14.2. 適切な輸送名称	規制なし
14.3. 危険性クラス	規制なし
14.4. 梱包グループ	規制なし
14.5. 環境的危険性	なし
14.6. 特別条項	なし
14.7. MARPOL と IBC コードの付録 II に準拠したバルク輸送	情報なし

15. 適用法令**15.1. 物質や混合物固有の安全、保健、環境に関する規制/法律****医薬品、医療機器等の品質、有効性及び**

安全性の確保等に関する法律 (薬機法)

医薬品

水質汚濁防止法

指定物質 (政令第 3 条の 3 第 6 号、水酸化ナトリウム)

国際的目録

TSCA	準拠
EINECS/ELINCS	準拠せず
DSL/NDSL	準拠
PICCS	準拠せず
ENCS	準拠せず
CHINA	準拠
AICS	準拠
KECL	準拠せず

凡例

EINECS/ELINCS - 欧州既存商業化学物質リスト/欧州届出化学物質リスト

DSL/NDSL - カナダ国内物質リスト/非国内物質リスト

PICCS - フィリピン化学品化学物質インベントリー

ENCS - 日本既存および新規化学物質

IECSC - 中国既存化学物質目録

AICS - オーストラリア既存化学物質インベントリー

KECL - 韓国既存化学物質目録

その他情報

California Proposition 65 に記載された成分なし。

15.2. 化学薬品安全性評価

データなし

16. その他情報**第 2 節と第 3 節で参照した H 声明の全文**

H302 - 飲むと有害

H312 - 皮膚に触れると有害

H315 - 皮膚損傷を引き起こす

H319 - 重篤な眼炎症を引き起こす

H332 - 吸入すると有害

H335 - 呼吸器の炎症を引き起こすことがある

H372 - 長期に渡ってまたは反復して皮膚に触れてばく露すると、臓器に傷害を引き起こす

H400 - 水生生物にとって毒性が非常に高い

NFPA

健康上の危険性 - 1 可燃性 - 0 不安定性 - 0 物理的危険性 -

主要参考文献とデータ源www.ChemADVISOR.com/

作成日: 2017 年 1 月 25 日

改訂注記:**免責について**

本安全データシートに記載した内容は、発行時点で、我々の知識、情報、意見の範囲内でできる限り正確を期しました。本安全データシートに記載した内容は、安全な取り扱い、使用、処理、貯蔵、輸送、処分、放出のためのガイダンスとして作成したものであり、保証や品質仕様として扱うことは想定していません。本安全データシートに記載した内容は、指定された特定の材料のみに関係しており、それらの材料を他の材料と組み合わせて使用した場合や、本文で指定していないプロセスで使用した場合は無効とします。

安全データシート巻末